

1. 評価結果概要表

作成日 平成21年3月24日

【評価実施概要】

| | | | |
|-------|---------------------------------------|-------|------------|
| 事業所番号 | 0770402311 | | |
| 法人名 | (有)ことぶきケアサービス | | |
| 事業所名 | グループホーム ことぶき | | |
| 所在地 | 福島県いわき市錦町川窪101-3 (電話) 0246-77-0181 | | |
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人 福祉ネットワーク | | |
| 所在地 | 福島県いわき市錦町竹の花20 | | |
| 訪問調査日 | 平成21年3月24日 | 評価確定日 | 平成21年3月31日 |

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

理念は運営者の考えでもあり、管理者・全職員で考えたものが、そのまま無理が無く運営に生かされている。

【情報提供票より】(平成21年3月11日事業所記入)

(1) 組織概要

| | | | |
|-------|------------------|-----------|-------------|
| 開設年月日 | 昭和(平成) 16年 4月 1日 | | |
| ユニット数 | 1 ユニット | 利用定員数計 | 9 人 |
| 職員数 | 10 人 | 常勤1人, 非常勤 | 9 人, 常勤換算6人 |

(2) 建物概要

| | | | |
|------|-------|-------|--|
| 建物構造 | 木 造り | | |
| | 1階建ての | ~1階部分 | |

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

| | | | | |
|---------------------|------------|----------------|-------|-------|
| 家賃(平均月額) | 39,000 円 | その他の経費(月額) | 円 | |
| 敷金 | 有(円) | 無 | | |
| 保証金の有無 (入居一時金含む) | 有(円) 無 | 有りの場合 償却の有無 | 有 / 無 | |
| 食材料費 | 朝食 | 400 円 | 昼食 | 400 円 |
| | 夕食 | 400 円 | おやつ | 円 |
| | または1日当たり 円 | | | |

(4) 利用者の概要(3月11日現在)

| | | | | | |
|-------|--------|------|-----|----|-----|
| 利用者人数 | 9名 | 男性 | 2名 | 女性 | 7名 |
| 要介護1 | 1 | 要介護2 | 2 | | |
| 要介護3 | 2 | 要介護4 | 2 | | |
| 要介護5 | 1 | 要支援2 | 1 | | |
| 年齢 | 平均 83歳 | 最低 | 60歳 | 最高 | 94歳 |

(5) 協力医療機関

| | |
|---------|-----------------------|
| 協力医療機関名 | ゆうクリニック、橋本医院、おおひら歯科医院 |
|---------|-----------------------|

| | |
|------|--|
| 重点項目 | 前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) |
| | 前回の評価を各人が消化して、さらにそれを目標にして全員で取り組んでいた。 今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) |
| 重点項目 | 職員全員の考えが同じ目標に向かい、管理者は各職員の自立性を真剣に考え、いかに調和の取れた組織にしようか、その意図が感じられた。 |
| | 運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5) |
| 重点項目 | 会議の中で出た意見に率直に耳を傾け、内部ではそれを消化、外部に対しては施設の存在意義をアピールしている。ただ、回覧板でまわしただけの時もあり、周囲が静かに見守ってくれている感の中落ち着いた状況 |
| | 家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8) |
| 重点項目 | 定期的な報告の中に、特に金銭管理に関しては正確に合理的に処理されている。アンケート等からは、あまり苦情等は感じられない。 |
| | 日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) |
| 重点項目 | 定期的な消防・防災に関する通報訓練、避難訓練で指導を得ている。地元の人々の関心もそれほど無い分、交流も多岐は無い |

2. 評価結果（詳細）

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------------|------|---|---|---------------------|--------------------------------------|
| . 理念に基づく運営 | | | | | |
| 1. 理念と共有 | | | | | |
| 1 | 1 | <p>地域密着型サービスとしての理念</p> <p>地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている</p> | 職員全員で考えた理念；笑顔でやさしく！が随所に感じられる | | |
| 2 | 2 | <p>理念の共有と日々の取り組み</p> <p>管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる</p> | 管理者は職員の独自性を尊重し、職員は管理者の指導力に信頼を置いている。 | | |
| 2. 地域との支えあい | | | | | |
| 3 | 5 | <p>地域とのつきあい</p> <p>事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている</p> | 定期的な運営推進会議の他、足元の不安が地元との交流に消極的になるも、参加する意欲は感じられる。 | | 地元応援団を得る意味からも、小さな機会を持って参加することが出来れば良い |
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用 | | | | | |
| 4 | 7 | <p>評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p> | 職員一同外部評価の意義を感じる。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|-----------------------|------|--|--|---------------------|----------------------------------|
| 5 | 8 | <p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p> | <p>区長、包括支援センター、家族代表等6~7人が参加し話し合いの場を設けている</p> | | |
| 6 | 9 | | | | |
| 4.理念を実践するための体制 | | | | | |
| 7 | 14 | <p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p> | <p>毎月の金銭管理の家族への報告は正確で、合理的に行われている。生活状況の報告も年3回送っている。</p> | | |
| 8 | 15 | <p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p> | <p>面会時には必ず会話をもって相互理解に努める。本人の情緒が不安定な場合は、早めに家族へ連絡する。</p> | | |
| 9 | 18 | <p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p> | <p>定着率は良い。今年度2人移動したが、利用者の理解と支持を得ている。</p> | | |


| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|---|------|--|---|---------------------|----------------------------------|
| 5. 人材の育成と支援 | | | | | |
| 10 | 19 | <p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p> | <p>年数回の外部研修を利用して、カンファレンスにおいてその効果を確実な物にしている。</p> | | |
| 11 | 20 | <p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p> | <p>G H管理者会で情報交換・交流を図る。他のG Hとの直接交流をしている。</p> | | |
| .安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応(小規模多機能居宅介護事業所のみ記入) | | | | | |
| 12 | 26 | <p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している(小規模多機能居宅介護)</p> | | | |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 | | | | | |
| 13 | 27 | <p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p> | <p>家族のような付き合いを旨とし、笑顔で接することを大事にしている。</p> | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|---|------|---|--|---------------------|----------------------------------|
| その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | |
| 1. 一人ひとりの把握 | | | | | |
| 14 | 33 | <p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p> | <p>個人的な対応として、スキンシップを取り入れ、家族から笑顔が多くなったことを褒められたりしている。</p> | | |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し | | | | | |
| 15 | 36 | <p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p> | <p>利用者に変化が見られないときは、顕著な介護計画の変更は差し控えようとしていた。</p> | | |
| 16 | 37 | <p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p> | <p>家族からの要望も反映して介護計画は作られている。</p> <p>利用者が変化を望まない場合は、本人を重視していた。</p> | | |
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援(小規模多機能居宅介護事業所のみ記入) | | | | | |
| 17 | 39 | <p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている(小規模多機能居宅介護)</p> | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------------------|------|---|---|---------------------|----------------------------------|
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 | | | | | |
| 18 | 43 | <p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p> | 個人的には、かかりつけの医師の往診もしてもらっている人がいた。 | | |
| 19 | 47 | <p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p> | 終末期は家族の意見を重視したいと思っているが、任せられた時は逆に苦慮している。 | | |
| . その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | |
| 1. その人らしい暮らしの支援 | | | | | |
| (1) 一人ひとりの尊重 | | | | | |
| 20 | 50 | <p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報取り扱いをしていない</p> | 故人の写真や、位牌を飾り供養をしている人あり。食事制限のある人には、きちんと対応していた。 | | |
| 21 | 52 | <p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p> | 職員と利用者の関係が良くなるべく努力していた。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|--|------|--|--|---------------------|----------------------------------|
| (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 | | | | | |
| 22 | 54 | 食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | 栄養バランスを考え、旬の素材を生かしたものの食卓に載せる努力をしていた。 | | |
| 23 | 57 | 入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している | 冬場最低週2回、夏場は最低週3回を目安に、快適な衛生状態を保とうとしていた。 | | |
| (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援(認知症対応型共同生活介護事業所のみ記入) | | | | | |
| 24 | 59 | 役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている(認知症対応型共同生活介護) | | | |
| 25 | 61 | 日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している(認知症対応型共同生活介護) | | | |
| (4) 安心と安全を支える支援 | | | | | |
| 26 | 66 | 鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる | チャイムを利用して、利用者の出入り管理をしている。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|--------------------------------|------|---|------------------------------------|---------------------|----------------------------------|
| 27 | 71 | 災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている | 避難訓練を5月、11月に行い、地元消防署の指導を年1回受けていた。 | | |
| (5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 | | | | | |
| 28 | 77 | 栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | カロリー上も3食バランスよく配分されていた。 | | |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり | | | | | |
| (1) 居心地のよい環境づくり | | | | | |
| 29 | 81 | 居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 清潔感を演出する為の工夫がされていた。 | | |
| 30 | 83 | 居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | 利用者の部屋は、個人の好みを取り入れて、思い思いの空間を作っていた。 | | |

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（別紙1）を添付すること。

3 評価結果に対する事業所の意見

事業所名 GHことぶき

記入担当者名 大平千鶴子

評価結果に対する事業所の意見

特にありません。

評価結果に対する「事業所の意見」の記入について

意見については、項目 を記入してから内容を記入してください。